

日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業
ストラディヴァリウス・コンサート



ヴェロニカ・エーベルレ

ヴァイオリン・リサイタル

ベルリン・フィルをはじめとした世界の名門オーケストラとの共演や有名音楽祭に出演し、成熟した技術と音楽性に多数の賞賛が寄せられているヴァイオリニストが登場します。

Program

モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ 第33番 へ長調
チャイコフスキー:なつかしい土地の思い出
バルトーク:ラブソディー 第1番
クララ・シューマン:3つのロマンス
ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 長調「雨の歌」

※使用楽器 ストラディヴァリウス1700年製「ドラコネッティ」



山田 武彦(ピアノ)

©Felix Broede

2023年 **9月9日(土)** 14:00 開演
(13:30開場 15:50終演予定) 滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール 小ホール**

■料金 金 一般 **3,850円** 青少年(24歳以下) **1,650円** 【全席指定・税込】

■チケット発売日 一般発売 6月25日(日) 10:00~

友の会優先発売 6月23日(金) 10:00~ (インターネット・チケット受付および電話受付のみ) ※6歳以上入場可。託児サービス(有料)があります。

■チケット取り扱い・お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター **Tel.077-523-7136** (10:00~19:00 / 火曜日休館、休日の場合は翌日、8/13~18は休館)
インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

主催:日本音楽財団、全国公立文化施設協会、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

助成:日本財団

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

叶 匠 壽 庵



平和堂



谷口工務店

木の家専門店



ストラディヴァリウス・コンサート

ヴェロニカ・エーベルレ ヴァイオリン・リサイタル

世界にわずかしか残っていない、ヴァイオリンの至宝ストラディヴァリウス。

中でも今日登場するのは300年前にイタリアで製作され、数々の名手の手を経た名器ドラゴネッティです。

この楽器を操るのはサイモン・ラトルに見いだされたドイツ出身のヴェロニカ・エーベルレ。

類稀な才能と名器の出会いが生み出す、優しく繊細な音で至福の時間をお楽しみください。

ヴェロニカ・エーベルレ(ヴァイオリン)

Veronika Eberle, Violin



©Felix Broede

ドイツ南部のドナウヴェルトに生まれ、6歳からヴァイオリンを始める。4年後にミュンヘンのリヒャルト・シュトラウス市立音楽院にてオルガ・ゴルコヴァの下で学び、1年間、クリストフ・ポッペンからプライベートレッスンを受けた後、2001年から2012年までミュンヘン音楽大学にてアナ・チュマチェンコに学んだ。17歳の時、サイモン・ラトル指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団とベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲で共演し、世界の注目を集めた。これまでに、ロンドン交響楽団、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニック、NHK交響楽団などのオーケストラと共演している。指揮者では、サイモン・ラトル、ベルナルト・ハイティンク、ダニエル・ハーディング、クリスティアン・ティエレマン、ヤニック・ネゼ＝セガン、ケント・ナガノ、パーヴォ・ヤルヴィ、アラン・ギルバート、ロジャー・ノリントンなどと共演を重ねている。2003年、マインツ(ドイツ)のイフラ・ニューマン国際コンクール優勝。2011年から2013年には英国BBC Radio 3のニュージェネレーション・アーティストにも選ばれた。使用楽器は日本音楽財団から貸与されたストラディヴァリウス 1700年製ヴァイオリン「ドラゴネッティ」。

公式ウェブサイト <https://www.hirasaoffice06.com/artists/view/70>

ストラディヴァリウス 「ドラゴネッティ」

Stradivarius 1700 Violin "Dragonetti"



ストラディヴァリウス1700年製ヴァイオリン「ドラゴネッティ」。このヴァイオリンはネックの部分までも製作当時のものがそのまま使用されているとても貴重な楽器である。著名なイタリアのコントラバス奏者ドメニコ・ドラゴネッティ(1763~1846)が所有していたことから現在この名前で呼ばれている。日本音楽財団の購入直前には、世界的に名を知られているヴァイオリン奏者、フランク・ペーター・ツィンマーマン(1965~)によって演奏されていた。

山田 武彦(ピアノ)

Yamada Takehiko, Piano



東京藝術大学作曲科卒業、同大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(ブルミエ・プリ)を得て卒業。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。近年は「クラシックカフェ」マスター役、「イマジンセブタコンサート」「山田武彦と東京室内歌劇場」「浅草オペラ」ロングラン公演の音楽監督を担当するなど、ユニークなコンサートの企画にも参加している。これまで洗足学園音楽大学に於いて作曲及びピアノコース統括責任者を歴任。現在同大学教授、東京藝術大学招聘教授。

日本音楽財団

日本音楽財団は、1974年に日本国内の音楽文化の振興と普及を目的として設立され、創立20年を迎えた1994年からは、西洋クラシック音楽を通じた国際貢献を目的として、弦楽器名器の貸与事業を行っています。保有する世界最高クラスの弦楽器を21挺(ストラディヴァリウス製ヴァイオリン15挺、チェロ3挺、ヴィオラ1挺、ヴァーノン・デル・ジュス製ヴァイオリン2挺)を若手有望演奏家や世界で活躍する演奏家に国籍を問わず無償で貸与し、同時に、これら世界の文化遺産ともいわれる名器を次世代に継承するための保守・保全を行っています。また、楽器被貸与者による演奏会を日本国内外で開催し、名器の音色に触れる機会を提供しています。日本音楽財団の事業は、日本財団の全面的な支援により実施されています。

本日の公演について

本日の公演は、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、日本音楽財団、全国文化施設協会の主催、日本財団の助成で開催されます。世界的に活躍する演奏家による名演と名器の音色を身近なホールでお楽しみいただくとともに、収益を地元へ還元し、音楽文化の振興と普及やその他の公益事業に役立てることを目的としています。

チケット購入

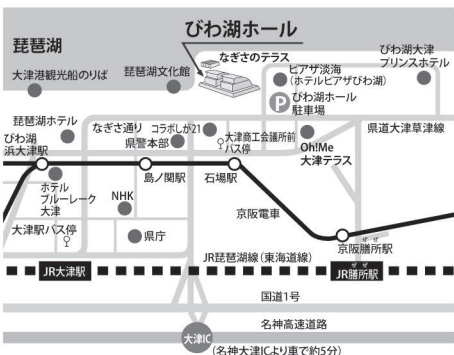
びわ湖ホールチケットセンター Tel.077-523-7136

(10:00~19:00 / 火曜日休館、休日の場合は翌日、8/13~18は休館)

インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード239-351]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード55047]
- e+(イープラス) <https://eplus.jp/> [座席選択サービス有]

※都合により曲目が変更になる場合があります。※6歳以上のお子様からご入場いただけます。託児サービスがございます。詳しくは下記をご覧ください。※友の会優先発売期間中の窓口販売はありません。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引渡しをお断りいたします。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリンググループを使用した音声をお楽しみいただけます。※発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。感染症拡大防止にご理解・ご協力をお願い申し上げます。

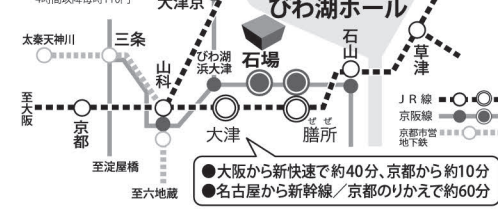


【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス(湖岸線)約5分(大津駅下車、徒歩約4分)
- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場のご案内》

有料849台 24時間営業
料金:4時間まで毎時210円、4時間以降毎時10円



- 大阪から新快速で約40分、京都から約10分
- 名古屋から新幹線/京都のりかえで約60分

託児サービスのご案内

- 対象: 1歳以上、5歳以下
- 料金: お子様おひとりにつき1,000円
- 開設時間: 13:30~公演終了後30分まで
- 申込方法: 2023年9月2日(土)までにびわ湖ホールチケットセンター Tel.077-523-7136にお申込みください。

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール

BIWAKO HALL CENTER FOR THE PERFORMING ARTS, SHIGA
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 Tel.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>